



和光市男女共同参画推進係「わこうさん」

あなたの心のふたを開けて、思いを解き放ち、その思いを自分らしく奏でてほしい…。そんな願いから「おるご〜る」と名づけられました。



## 「なかったこと」にしない! させない!

～性暴力のない社会をめざして～

### 性暴力&性被害のない社会を、子どもの頃から築いていこう

- 性暴力は、「人権意識の欠如」により起こり、人権を踏みとじる。
- 女性への性暴力は、男女の不平等な社会のしくみから起こる。
- 子どもは、大人の言動に抵抗しにくい。

### 性暴力や性被害のない社会に向けての一步に!

性暴力は、人権の侵害です。性暴力のない社会こそ男女共同参画社会の基本です。昨年、110年ぶりに性犯罪に関する刑法の大改正がありました。これを機に、性暴力や性犯罪について考えてみました。

#### 【刑法改正の主なポイント】

|               |  |
|---------------|--|
| ① 親告罪規定の撤廃    | 被害者が告訴をしなくても、警察が捜査を進めることができるようになりました。                    |
| ② 罪名の変更       | 強姦罪という罪名が、強制性交等罪に変更されました。これにより男性も被害者になり得るようになりました。       |
| ③ 量刑の引上げ(厳罰化) | 刑罰の重さが変わり、強制性交等罪の上限は懲役3年から懲役5年に上げられました。                  |
| ④ 監護者処罰規定の新設  | 親など(監護者)が18歳未満の子どものと性交するなどした場合、監護者わいせつ罪や監護者性交等罪が新設されました。 |

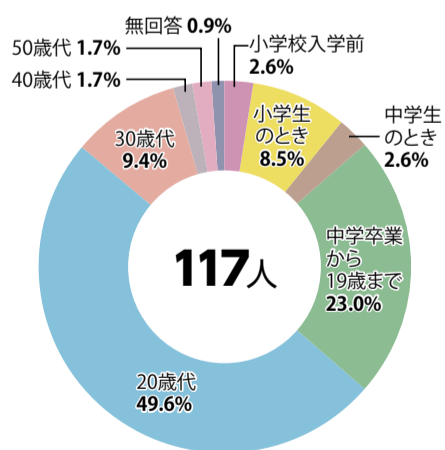


同意のない性行為は、すべて性暴力です。

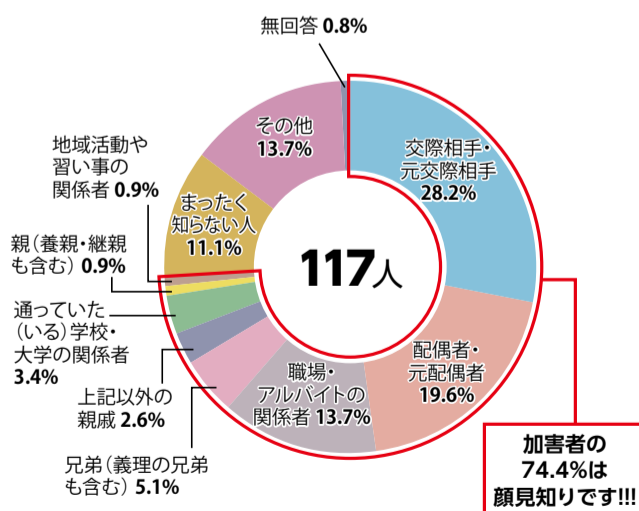
### 性被害に遭う年齢と加害者との関係

女性(1,811人)に、これまでに異性から無理やりに性交されたことがあるかを聞いたところ、「1回あった」が3.7%、「2回以上あった」が2.8%で、**合わせて6.5%(117人)、約15人に1人が被害に遭っていること**になります。

#### 異性から無理やりに性交された被害に遭った時期



#### 加害者との関係



参考:内閣府男女共同参画局「男女間における暴力に関する調査」(平成26年度調査)

#### 性被害に遭った時期

異性から無理やりに性交されたことがある人(117人)に、その被害にあった時期を聞いたところ、「20歳代」が最も多く49.6%、次いで「中学卒業から19歳まで」が23.0%、「小学生以下」については11.1%となっています。

#### 性加害者との関係

異性から無理やりに性交されたことがある人(117人)に、加害者との関係を聞いたところ、「交際相手・元交際相手」が28.2%、ついで「配偶者・元配偶者」が19.6%、「職場・アルバイトの関係者」が13.7%となっています。このように身近な人からの被害が多数を占めています。

### ご存知ですか!?

## 「性暴力神話」

#### 神話1

若い女性だけが性被害に遭う。  
▶ 乳幼児から高齢者まで**すべての年代**の人が被害に遭っている。

#### 神話2

女性の挑発的な服装や行動が誘引となる。  
▶ 被害者の多くは**特別に挑発的な服装や行動はしていない**。むしろ加害者は地味な服装を「おとなしそう。訴えないだろう」と見て狙うことがある。

#### 神話3

被害者が抵抗すれば被害に遭わずにすんだはず。  
▶ 被害者は**恐怖で声をあげることすらできない**ことが多い。

#### 神話4

加害者は見知らぬ人である。  
▶ 左のグラフのとおり、**加害者の多くは、顔見知り**である。

#### 神話5

ほとんどの強姦(性加害)は衝動的である。  
▶ 多くの加害者は**被害者の行動を見張り、後をつけたり、人に見つかりにくい場所を事前に探している**。

## 子どもにどう説明したら良いの!?

子育ての悩みの一つに、「性」について対応すること、家庭での性教育があります。子どもの頃から、「性被害に遭わせない、性暴力を起させない、望まない性交や妊娠を回避させる」。そのためには、大人も子どもも、正しい性の知識を持つことが必要です。子どもの成長段階に応じて命の大切さ、人権の尊重、男女平等に基づいた適切な性教育が求められています。現代の日本では成長し続ける子ども達は、ネットやマンガなどで商業主義に歪められた女性蔑視的な「性の知識」を得ていくのが現状です。どこまで、どのように、何を教えていくのが良いか、大人たち…親も、教育現場の先生たちも模索を続けています。

子どもが性被害に遭わないための、絵本や情報を紹介します。

### 【絵本】

『わたしのからだだよ!』 作:ロリー・フリーマン

発行:NPO法人

「女性と子どものエンパワメント関西」

▶子どもたちに、性暴力から身を守る力をつけてほしいと出版された絵本です。



### 【情報】

セコム 子どもの安全ブログ

<https://www.secom.co.jp/kodomo/>

▶子どもを危険から守る具体的な対策を10大テーマに分類して紹介しています。

## いろいろなところで起きている性暴力・性被害

性被害は年代に関係なく、いろいろな場所&場面で起きています。

自衛隊や警察は救助にかかりきりのため、避難所での犯罪まで見守ることができない。

入居者の中には何をされているのか理解できない=嫌がらない人がいるため、行動がエスカレートしがち。

コーチや教師といった指導者から口止めされた子どもは、心の叫びを口にすることが難しい。

性的少数者へのいせがらせ  
LGBTなどの性的少数者の当事者意識調査によると、約6割がいじめを経験している。

## 性被害のない社会をみんなで考えよう

身近で起きる性的被害は後を絶ちません。自分の身を守るための防犯対策について考えてみましょう。

### 子どもと考える!

子どもが犯罪に巻き込まれる時間帯は14時～19時。特に下校時が一番危険な時間帯。防犯ブザーをいつでも使えるようにしましょう。



水着で隠れる場所を「プライベートゾーン(水着ゾーン)」と言います。他人に見せたり、触らせたりしてはいけない自分だけの大事な場所。プライベートゾーンを見せようとしたら、触らせようとする人がいたらどうすればいいの、家族で話し合うのもいいですね。

### 大人も考える!

- 夜は、なるべく人通りのある道を選び、歩きスマホやイヤホンをしなない。
- 「行ってきます」「ただいま」を言って家に人がいるように装う。
- エレベーターに乗る前には周囲を確認。二人きりにならないようにする。

### 地域で考える!

不審な人間は顔を覚えられないのが不都合なため、声をかけられるのを嫌がります。地域の大人としてできることは「あいさつ」。子どもに向けても大事なことですし、子どもも何かあった時に助けを求めやすくなります。

### 知っておこう!

被害者の約9割は、「2次的被害」を受けているとも言われています。2次的被害とは、周囲やマスコミによる無責任な言動によって傷つけられたり、手続きや裁判などで繰り返す事件について話さなければならないこと等です。一度誤った情報が世に出てしまうと、いくら正しても取り返すことのできない状況になってしまうことを覚えておきたいですね。

## 「JKビジネス」は子どもの性的搾取…実はとても深刻!

アメリカ国務省の報告書によると、人身売買(援助交際)の実態として日本の「JK お散歩」が挙げられています。JK ビジネスは女子高校生に写真撮影、会話やゲーム、散歩の相手をさせるといった接客業のこと。東京都ではこのような接客業に条例を制定しました。「援助交際」「JK お散歩」などが性暴力・性被害のきっかけになっている深刻な状況にあります。



## 性被害に遭ったときは…

### ●アイリスホットライン

性暴力などの犯罪被害に遭った方を支援します。被害に遭っても、警察に届けを出す勇気がない時などでも、必要に応じたサポート(警察・病院・関係機関への付き添いなど)や情報の提供を行います。

☎ 048-839-8341

8:30~17:00 月曜~金曜日(年末年始及び、祝日を除く)

### ●性犯罪被害相談電話全国共通番号「#8103(ハートさん)」

警察では、性犯罪の被害に遭われた方の相談電話を開設しています。発信地を管轄する都道府県警察の性犯罪被害相談電話に繋がります。埼玉県内から発信した場合は、埼玉県警察本部の性犯罪相談ダイヤル(ハートさん)に繋がります。

☎ #8103(ハートさん)

※電話回線により繋がらない場合は、048-864-1761へ。24時間対応(受付時間は、都道府県警察により異なります。)

## 編集後記

### ◎和光市男女共同参画アドバイザー

- 「Me too」(私も性被害にあった)という告発が広がり始めています。子ども同士のセクハラも知られてきました。まず性暴力の実態を把握することが解決の第一歩だと思います。(西山千恵子(青山学院大学、慶應義塾大学、東京国際大学非常勤講師))

### ◎男女共同参画わこうプラン推進委員(五十音順)

- 弱い立場の人、特に女性や子どもに対する性暴力は、最も卑劣な行為だと思います。編集作業を通して、皆で監視していくことが大切だと思いました。(大河内茂美)
- 目を覆いたくなる被害の実態が、身近でも起こっていることを知りました。保護者の目、地域の目として子ども達を見守っていきたく思います。(中古賀ゆき)
- 委員の皆さんと沢山話し合えたことがとてもありがたかったです。性被害のない社会になるために、まずは実態や対策を知ることが大切だと感じました。(三井田里奈)

### ◎イラスト協力(表紙・本文)

中古賀ゆき

■おるご~へのご意見・ご感想等ありましたら、総務人権課までお寄せください。

☎ 424-9094 FAX 464-1234 ✉ a0400@city.wako.lg.jp



平成30年度 男女共同参画  
わこうプラン推進委員を募集します!

募集期間:4月6日(金)まで

毎月1回程度、会議を開催して、和光市男女共同参画情報紙『おるご~』の作成に向けて話し合いをし、情報紙を作成していきます。男女共同参画について、一緒に考えてみませんか。アットホームな雰囲気で行われています。ご興味のある方、ぜひ、ご連絡ください!